

平成20年度第2回経営協議会議事録

日 時 平成20年6月13日（金）

開会 午後2時00分

閉会 午後3時33分

場 所 第1会議室

出席者 学長、高橋理事、佐々木理事、田牧副学長、青木副学長、石川事務局長、
越膳委員、永田委員、深野委員、前委員

欠席者 大味委員、熊谷委員、三上委員

陪 席 土岐監事、高松監事

議事に先立ち、山田理事が一身上の都合により4月30日付けで辞任したことを報告の後、平成20年度第1回経営協議会議事録が異議なく確認された。

議 事

1 中期目標期間の業務実績評価に係る報告書等について

学長から、本件については、5月30日開催大学評価委員会及び6月12日開催教育研究評議会の議を経て提案する旨説明の後、佐々木理事から、6月30日までに国立大学法人評価委員会及び大学評価・学位授与機構に実績報告書等を提出するものであり、別紙（資料2-1～7）に基づき、中期目標期間の業務実績評価に係る報告書等について説明があり、種々審議の後承認され、本日開催予定の役員会に付議することとした。

また、学長から、意見等がある場合には6月20日（金）までに企画広報課評価担当へ書面又はメールで提出願うこととし、その取扱いについては、学長に一任願うことが併せて承認された。

2 平成19年度決算について

財務課長から、財務諸表については、国立大学法人法第35条により準用される独立行政法人通則法第38条の定めに基づき、6月末日までに文部科学省へ提出し、承認を受けなければならない旨説明の後、別紙（資料2-1～3）に基づき、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、国立大学法人等業務実施コスト計算書、附属明細書及び財務諸表に添付することとされている事業報告書、決算報告書について説明があった。

引き続き、学長から、財務諸表、事業報告書及び決算報告書については、会計監査人である新日本監査法人から、別紙（資料2-4）のとおり、適正に処理されているとの報告があった旨説明の後、高松監事から、別紙（資料2-5）に基づき、監査報告があり、種々審議の後承認され、本日開催予定の役員会に付議することとした。

また、学長から、当期総利益となっている金額については、文部科学大臣の承認を受け、目的積立金として取扱いしたい旨説明があり、併せて承認された。

3 平成21年度概算要求事項について

高橋理事から、別紙（資料3）に基づき、平成21年度概算要求事項について説明の後、学長から、具体的な要求事項については、今後文部科学省と折衝等予定であることから、今後の取扱いについて学長に一任願いたい旨説明があり、種々審議の後承認され、本日開催予定の役員会に付議することとした。

4 目的積立金の使用について

高橋理事から、別紙（資料4）に基づき、平成20年度目的積立金について、3月14日開催の経営協議会で目的積立金の一部を設備更新等に使用することが承認されている旨説明の後、今年度は校舎改修に伴う移転費等において多額の費用が見込まれるため、目的積立金を使用したい旨提案があり、異議なく承認された。

なお、学長から、緊急を要する事項等により目的積立金の使用が必要となった場合の取扱いについては、役員会に一任願いたい旨説明の後併せて承認され、本日開催予定の役員会に付議することとした。

報告事項

- 1 平成20年度科学研究費補助金の採択状況について（資料5）（高橋理事）
- 2 平成20年度国立大学法人北見工業大学事務職員及び技術員評価について（資料6-1～2）（高橋理事）
- 3 その他
(1) 平成20年度会計監査人について（学 長）

次回経営協議会開催日 平成20年9月26日（金）午後2時開催予定

主な質問・意見

議題1 中期目標期間の業務実績評価に係る報告書等について

- ・ インターンシップが活発になり、実践的教育につながっているので強調してもよいのではないか。
(深野委員)
- ・ 語学に対する満足度が低いことについて、改善の方策を検討しているのか。(深野委員)
- ・ セメスター制導入はおもしろい。(深野委員)
- ・ 入学辞退者が減少しているは、大学の人気が上がったと見てよいのか?(深野委員)
- ・ TOEICの基準を470点以上としている理由は?(前委員)
- ・ インターンシップについて、道内のものづくりをする企業から北見工業大学の良い評判を聞くが、道外企業から受入れはあるのか?(深野委員)
- ・ 文化的・社会的素養について効果が上がっているとは何なのか?(深野委員)

議題2 平成19年度決算について

- ・ キャッシュフローについて、半減した理由は?(深野委員)

議題3 平成21年度概算要求事項について

- ・ 「大学院で即戦力技術者を養成するための実践的教育プログラム開発事業」は、北見地区企業立地促進のIT構想と関係があるのか?(深野委員)
- ・ 「寒冷地バイオ資源活用によるバイオリファイナーリー創出研究推進事業」等はタイムリーな研究課題でいいと思う。外部資金も期待できるし、連携したいと思うが。(深野委員)

報告事項1 平成20年度科学研究費補助金の採択状況について

- ・ 科学研究費補助金採択が減った原因は何か? また、今後も活発に、積極的に申請欲しい。
(深野委員)